

事 務 連 絡
令和 8 年 8 月 28 日

各 $\left(\begin{array}{c} \text{都 道 府 県} \\ \text{保健所設置市} \\ \text{特 別 区} \end{array} \right)$ 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康・生活衛生局食品監視安全課

毒キノコによる食中毒の注意喚起について

例年、夏の終わりから秋にかけて、毒キノコを食用キノコと誤認して採取、喫食したことによる食中毒が多く発生しています。令和7年は、ツキヨタケ、ドクササコ、クサウラベニタケ等の毒キノコの誤食による食中毒事例が報告されています。

つきましては、毒キノコによる食中毒を未然に防止するため、食用のキノコと確実に判断できないキノコ類の採取、譲渡、販売及び喫食を行わないよう、改めて消費者及び食品関係事業者に対して、より一層の注意喚起及び情報提供を行うようお願いします。

なお、厚生労働省では、ホームページにおいて「自然毒のリスクプロファイル」として毒キノコに関する情報を提供するとともに、毒キノコに関するリーフレット等（別添）を掲載しています。また、厚生労働省 X（旧 Twitter）においても秋季の間は、毒キノコの注意喚起を行っておりますので御活用ください。

（参考）厚生労働省ホームページ

○自然毒のリスクプロファイル

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/shokuhin/syokuchu/poison/index.html)

○毒キノコによる食中毒に注意しましょう

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/shokuhin/kinoko/index.html)

○厚生労働省 X（旧 Twitter）

(https://X.com/Shokuhin_ANZEN)

(参考) 令和7年の毒キノコにおける食中毒事件の例

【事例1】

発 生 年 月 日	令和7年10月9日
発 生 場 所	山梨県、家庭
原 因	ゆでたキノコ（クサウラベニタケ（推定））の大根おろしがけ
概 要	患者が採取し調理したものを喫食したことで発症した。
患 者	3名（男性2名（30代、60代）、女性1名（60代））
主 な 症 状	嘔気、嘔吐、下痢、発汗

【事例2】

発 生 年 月 日	令和7年11月2日
発 生 場 所	静岡県、家庭
原 因	ツキヨタケ入りの麺料理
概 要	山林で採取した野生キノコを調理したものを喫食したことで発症した。
患 者	11名（男性5名（6歳～71歳）、女性6名（1歳～66歳））
主 な 症 状	嘔吐

【事例3】

発 生 年 月 日	令和7年11月13日
発 生 場 所	新潟県、家庭
原 因	ドクササコ入りのけんちん汁、みそ汁
概 要	患者が採取した野生キノコを調理したものを喫食したところ家族で発症した。
患 者	4名（男性2名（60代～90代）、女性2名（60代～80代））
主 な 症 状	手足の指の痛み、むくみ、熱感